

広谷公民館だより 表面



発行
府中市
広谷公民館
府中市元町207-1
0847-45-3140
館長 島谷人美

第20回広谷公民館まつりを開催しました。

3月8日(金)・9日(土)の2日間にわたり、「広谷公民館まつり」を開催しました。地域の皆さまに支えられ、多くの来場者で賑わいました。

8日には、舞台発表やサークル作品の展示、「蕎麦クラブひろ」さんによる日本蕎麦の販売、「頼宗邸プロジェクト」さんによる地元野菜の販売、コースター作り体験など、さまざまな催しが行われました。

「蕎麦クラブひろ」さんからは、「青空の下で食べるとひと味違う」「みんなで手打ちそばを食べられてうれしい」といった感想が寄せられ、多くの方に楽しんでいただけたとお話がありました。



舞台では、広谷保育所の園児によるかわいらしい踊りに心が和みました。公民館での民話収集活動から生まれた紙芝居も初披露。地域の歴史や文化を伝えるひとときとなりました。公民館で活動されている各サークルのステージもどれも素晴らしく、日頃の練習の成果が披露され、会場はあたたかい拍手に包まれました。

展示コーナーは8・9日の2日間開催され、公民館サークルによる色鉛筆画、日本画、写真、書き方教室の作品に加え、「広谷公民館だより」で募集した川柳や個人作品、府中学園や広谷保育所の絵も展示され、来場者を楽しませました。



展示のみの9日にも、「子どもたちの絵に元気をもらえます」「川柳の投票、参加できて楽しい」「ゆっくり展示を見られてよかった」といった声が多数寄せられ、来場者が絶えませんでした。

本来、2年に一度開催してきた広谷公民館まつりですが、コロナ禍で平成30年以降は中止となり、今回が6年ぶりの開催となりました。ご来場いただいた皆さまは、目当ての団体や作品だけを見に来られたのではなく、初めから終わりまでじっくりと楽しんでくださり、どの瞬間も笑顔が絶えませんでした。特に、蕎麦販売ブースで幸せそうに召し上がる方々の姿は、とても印象的でした。このまつりが、地域の皆さまにとってどれほど大切な行事であるか、改めて感じることができました。第20回広谷公民館まつりは、鶉飼、元町、見晴、桜が丘、本山の各町内会の皆さまにも多大なご協力をいただき、地域が一体となってつくりあげた、心温まるイベントとなりました。ご参加・ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

広谷公民館だより 裏面



発行
府中市
広谷公民館
府中市元町207-1
0847-45-3140
館長 島谷人美

イノチオ精興園 フラワーアレンジメント体験がありました

鵜飼町にある「イノチオ精興園」より講師をお呼びして、フラワーアレンジメント体験をおこないました。

皆様からのリクエストにより行われたイベントです。可愛いお花で楽しくアレンジメントを楽しまれました。「しばらく玄関が華やかになった」、「花束貰ったから家でもやってみたよ」との声もあり、植えた後育てられるマムもまたやってほしいとのリクエストもいただきました。

残ったお花はドライフラワーとなり、広谷公民館に飾られています。



みんなの川柳 お題「温泉」

最優秀川柳

ゆっくらで 嫁と孫とで はしゃぐわれ

投票により決まりました。おめでとうございます。

館長感想：ご家族と過ごす楽しさが伝わってきます。温泉でのひととき、心も体もほかほかしそうです。

館長一押し川柳

病んで知る 家内の世話に ありがとう

館長感想：奥様への感謝の気持ちが伝わってきます。温泉の湯でゆっくりと、心も体も癒してください。

われの旅 気分は別府じゃ バスクリン

館長感想：お湯に広がる香りで、まるで別府の温泉気分。ユーモアがあってほっこりします。



みんなの川柳 次回お題「喜び」

川柳(せんりゅう)は、5・7・5の17音で詠む短い詩です。(「川柳」なら「りゅう」で1音と数え、4文字になります。多少の字余りは気にせず楽しんでください。)

俳句と似ていますが、川柳には季語のルールがなく、日常の出来事や気持ちをユーモラスに表現することが多いのが特徴です。

思いついた川柳を、広谷公民館にある川柳BOXに入れてください。

集まった作品は、広谷公民館に掲示されます。

さらに、投票で最優秀川柳が決定!

展示された川柳の下にある投票箱に投票してください。選ばれた最優秀川柳は、「広谷公民館だより」に掲載されます!

気軽に楽しめるのが川柳の魅力です!ぜひ、あなたの一句を詠んでみてください!



受付日時:火曜日~土曜日 13:00~19:00(祝日除く)不在の場合もあります。ご了承ください。